

マンセンレンブクソウ

Adoxa moschatellina L.
f. *japonica* Hara

レンブクソウ科
Adoxaceae

カテゴリー

大分県 IA
環境庁 掲載なし

| | |
|------|--|
| 選定理由 | 日本における分布域は著しく狭い。県内の生育地は点在し、個体数は極めて少ない。耕作や生育地の植生遷移による環境の変化で、絶滅の危険性は極めて高い。 |
| 県内分布 | 大野川上流域 |
| 分布域 | 九州(熊本・大分) 朝鮮半島, 中国(東北部) |
| 生育環境 | 丘陵地の渓谷辺や水田の畦。 |
| 現 状 | 水田の耕作で畦の生育地が減少したり、植生遷移の進行により衰退している所がある。 |
| 備 考 | 大陸系遺存植物。 |

マツムシソウ

Scabiosa japonica Miq.

マツムシソウ科
Dipsacaceae

カテゴリー

大分県 準
環境庁 掲載なし

| | |
|------|---|
| 選定理由 | 本県では火山性高原の草地に生育するが、野焼きの停止による植生遷移の進行や人工牧野への改変など、生育環境の変化により減少傾向にある。また、人による採取も懸念される。 |
| 県内分布 | 津江山地、玖珠丘陵地・山地、九重火山群、由布・鶴見火山群、別府湾沿岸域、大分川・大野川丘陵地 |
| 分布域 | 北海道 本州 四国 九州(福岡・佐賀・長崎・熊本・大分) |
| 生育環境 | 丘陵地から火山山頂帯の草地。 |
| 現 状 | 人の往来が著しい高原や登山道沿いでは、人の採取によって個体数が減少している。 |
| 備 考 | 国立・国定公園指定植物 [阿蘇くじゅう, 瀬戸内海, 耶馬日田英彦山, 祖母傾]。越年草。 |

シデシャジン

Asyneuma japonicum (Miq.) Briq.

キキョウ科
Campanulaceae

カテゴリー

大分県 準
環境庁 掲載なし

| | |
|------|--|
| 選定理由 | 県内の生育地は中部・南部地域に偏在する。生育地は散在し、個体数は少なくない。植生遷移の進行や道路沿いの草刈などによる生育環境の悪化が懸念される。 |
| 県内分布 | 九重火山群、大分川・大野川丘陵地、大野川上流域、祖母・傾山地 |
| 分布域 | 本州 九州(熊本・大分・宮崎・鹿児島) 朝鮮半島, 中国(東北部), アムール, ウスリー |
| 生育環境 | 丘陵地や低山地のやや湿った草地や林縁。 |
| 現 状 | 林縁に生えるため、植生遷移の進行により生育状態が悪くなった所がある。 |
| 備 考 | 大陸系遺存植物。九州は、分布の南限域にあたる。国立・国定公園指定植物 [阿蘇くじゅう, 祖母傾] |